

平成15年に甲府市議会に送っていただいたから5期20年が経とうとしています。

この間、市町村合併や中核市への移行、開府500年など甲府市は大きな節目を経て、発展を遂げてまいりました。

一方で、コロナ禍や物価高による経済や市民生活の疲弊、少子化、環境問題など克服すべき課題も山積しています。

こうした状況の中で、私の目指す甲府市像として「いのち輝く健康未来都市」を掲げました。

全ての市民の皆様が健康で生き生きと暮らすことができるまち、次代を担う子どもたちが光り輝いて成長していくことができるまちを創っていききたいとの想いを込めました。

平素の皆様からのご支援に心より感謝するとともに、これまでの経験を糧に、市民の皆様の声を力に、精一杯活動してまいります。変わらぬ深いご理解と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# おぎはら 隆宏

たかひろ



「水源林植樹集い」にて。大勢の参加者と一緒に精を出した植樹作業。



子供たちとお城を綺麗に。



オリオンストリートでの路上禁煙キャンペーン。



ボランティアフェスティバル



バイオマスタウン真庭を視察。  
木質バイオマスの活用など、多くのテーマについて研修。

# いのち輝く健康未来都市こうふを創る

## ① 教育・子ども政策の充実

- ①ICT教育と、こどもの健康増進・体力向上を両立させる施策の推進。例えば「運動遊び」の普及など。
- ②ヤングケアラー支援とともに、年齢による切れ目をなくした継続的なケアラー支援体制の構築。
- ③「こども版」地域包括ケアシステムを構築。  
例えば、市内9ヶ所にある地域包括支援センターへ「こども部門」を併設することなど。
- ④子どもたちの権利が守られ子どもたちの意見表明を支える体制の構築。

## ② 「健康都市こうふ」の実現

～コロナを乗り越えて～

- ①地域包括ケアシステムの充実。  
高齢者の医療・介護・予防・生活支援等、それぞれの機能を充実させ体制を強化し、健康寿命を延伸。
- ②ライフスポーツの普及。  
こどもからお年寄りまでが気軽にスポーツに親しめる環境作り。施設整備やイベントの開催など。

## ③ 産業振興

- ①コロナ克服、反転攻勢のための制度融資を推進。
- ②NFTなどの最新技術を活用したシティプロモーションを推進。  
※NFTとは偽造することができない鑑定書・所有証明書付のデジタルデータのこと、特にデジタルアートを通じた地域振興策は大きな可能性を秘めています。
- ③ポストコロナの観光政策。豊かな自然を活用したアウトドアレジャー産業の誘致。ウェルネスツーリズムの振興。
- ④甲府城周辺整備を始め、歴史資源等を有効活用しての誘客促進。
- ⑤農林業の6次産業化の推進。

## ④ リニア開業を見据えたまちづくり

- ①リニア効果を市内全域に波及させるため、市内公共交通の整備拡充。
- ②BRTと身延線を複合的に利用し、リニア新駅と甲府駅を接続。甲府城周辺整備や中心街の活性化と合わせて、新たな回遊と賑わいを創出。
- ③国の関係機関の誘致、教育・研究機関等の整備。

## ⑤ 環境・防災の取組

- ①水素など再生可能エネルギーの導入と普及促進。
- ②ICT技術を活用し、老朽化する道路・橋梁等社会インフラの効率的な維持管理の実現。
- ③住宅・建築物の耐震化促進。
- ④水害時の避難場所の拡充。
- ⑤だれ一人取り残さない避難体制の整備。  
(要支援者、女性、子どもに配慮した避難所の設置運営と避難体制の構築)

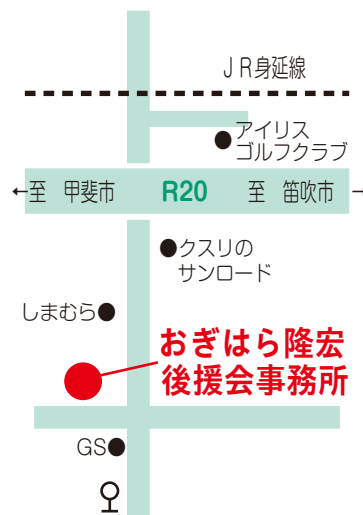
### おぎはら隆宏 プロフィール

#### ■略歴

- \* 昭和42年2月22日生まれ
- \* 駿台甲府高校、早稲田大学商学部卒業
- \* 国民政治研究会研究員
- \* 山梨県庁職員

#### ■現在

- \* 甲府市議会議員 (平成15年初当選 現在5期目)
- \* 山梨県地方自治研究センター 顧問
- \* 社会福祉法人 日新会 理事



### おぎはら隆宏 後援会

〒400-0051 甲府市古上条町154-1 数野店舗102号

**TEL 055-244-2430**

FAX 055-244-2436

<http://www.ogigi.jp/>